

スポーツを通じて交流を深める 市スポーツ少年団結団式



市スポーツ少年団結団式は4月11日、スポーツアリーナそうまで開かれ、バレーボールなどの種目の団員と指導者など約200人が参加しました。続いて行われた親善スポーツ大会では、3本の綱のうち2本の綱を先に取った方が勝ちとなる「よくばり綱引き」を開催。保護者の声援を受け、団員は元気に綱を引き合っていました。

早朝から大勢の市民が参加 市民総参加空き缶拾い

市民総参加空き缶拾い

第42回市民総参加空き缶拾いは4月12日、6時に市内で一斉に始まりました。

同空き缶拾いは、道路や空き地などのごみを無くし、きれいで住みよい地域づくりを目的として毎年開催されています。

参加者は早朝の澄んだ空気の中、協力して空き缶などのごみを集め、それぞれ指定の集積場所で分別を行いました。※集積したごみの重量は、約3、240キログラムです。



地域を理解し親睦を深める 向陽中 ボランティア活動



向陽中学校によるボランティア活動は4月13日、馬陵公園で開催され、同中学校の1年生約110人が参加しました。同活動は、地域を理解し、郷土を愛する心を育むとともに、ボランティア活動を通して親睦を深めることを目的に毎年開催されています。

今年も、市職員も参加し、約1時間の清掃活動を実施。市の担当者から、馬陵公園についての説明を受けた後、園内の歩道や広場で落ち葉やごみを拾い集めました。

アジア最大のダンスコンテストで優勝 今野朝陽さん



今野朝陽さん（向陽中2年）は4月28日、市役所を訪れ、阿部市長に大会での優勝を報告しました。

今野さんは、令和7年10月に開催された日本予選大会で優勝し日本代表となり、1月にタイで開催されたUDO ASIA-PACIFIC STREET DANCE WORLD CHAMPIONSHIP 2026に出場。見事、東北勢として初めての優勝を果たしました。

今野さんは「上手なチームがいっぱいで不安でしたが、優勝できて良かったです」と感想を述べました。

災害から命を守るために

中村第一中学校火災避難訓練



中村第一中学校の火災避難訓練は4月30日、全校生徒419人を対象に、同校で行われました。

訓練は、災害に関する理解を深め、安全かつ迅速に避難できる態度を身につけることを目的に、漏電による給食室の火災を想定して実施。

生徒らは、教職員の指示に従って校庭へ避難するなど、真剣な表情で訓練に参加していました。

海の恵みを蓄えたアサリ漁

相馬双葉漁業協同組合によ



るアサリの水揚げは4月16日、松川浦支所などで行われました。

当日は、同支所などの船着き場から57隻が出港し、約560キログラムのアサリを水揚げ。水揚げされたアサリは、市内を中心に流通しました。菊地寛相馬双葉漁業協同組合理事松川浦地区代表は、「ぜひ多くの方に、味わってほしい」と述べました。アサリ漁は、9月上旬ごろまで行われる予定です。

にぎやかな春の宴 相馬観桜会

令和8年度相馬観桜会は4月17日、音屋ホールで開かれ、関係団体の代表者ら約120人が参加しました。

当日は、阿部市長のあいさつに続いて、杉本智美市議会議長の音頭で乾杯した後、アトラクションとしてふるさと相馬歌謡大賞優秀者による歌唱やアコースティックロックバンドによるフォークソングと歌謡曲などが披露されました。



など、交流を深めていました。

百歳おめでと う和田山カネ子さん



百歳を迎えた和田山カネ子さんへの賀寿贈呈は4月24日、自宅で行われ、和田山さんに県知事および市長賀寿状などが手渡され、同席した家族が、長寿を祝いました。

熊田雅宏副市長は「百歳おめでとございます。長い時間を歩んでこられ、積み重ねてきた経験は、市の誇りです。これからもどうか元氣にお過ごしください」と述べました。和田山さんの長寿の秘訣は、好き嫌いをせず何でも食べることに、前向きに過ごすことです。

地域の絆を食でつなぐ お米の贈呈式

きを過ごしていました。



お米の贈呈式は4月27日、地域食堂「おてらごはん」みんなの食堂（興仁寺）で開催され、地域食堂の代表者ら5人が出席しました。式は、「相馬市『食』でつなぐ地域の絆共創プロジェクト」の一環で行われ、市と市社会福祉協議会が主催。

当日は、各団体の代表者へコメが手渡されました。式典後、会場では、地域住民らに鶏肉のそぼろご飯などが振る舞われ、楽しいひととき

松川浦に新たな魅力「松川浦恋人岬」展望台オープニングセレモニー

「松川浦恋人岬」展望台オープニングセレモニーは4月28日、鶴ノ尾岬で行われ、関係者ら約100人が出席しました。同セレモニーは、市内の観光周遊につなげることを目的に新たな観光スポットを設置したことを記念するもので、相馬商工会議所が主催。

セレモニー後は、早速人々が訪れ、日本百景に選定されている松川浦の絶景を眺めながら、愛の鐘を鳴らしていました。



寄付ありがとう 株式会社ウエスト エネルギーソリューション



対馬将夫株式会社ウエストホールディングス取締役兼株式会社ウエストエネルギーソリューション取締役本部長ら6人は4月15日、市役所を訪れ、阿部市長に寄付金を手渡しました。

同寄付は、企業版ふるさと納税を活用して、市が運行する「おでかけミニバス」事業に寄付するもの。

阿部市長は「地域住民のために大切にに使わせていただきます」と述べました。

明るい選挙推進活動への尽力に感謝 選挙関係功労者表彰受賞報告

国民参政135周年・普通選挙100周年・婦人参政80周年記念における選挙関係功労者表彰受賞報告は4月15日、市役所で行われ、受賞した荒孝夫さんが訪れました。

同表彰は、長年にわたり明るい選挙推進協議会の委員などとして尽力された方へ総務大臣表彰を授与するもの。

阿部市長は「長年にわたる貢献に感謝申し上げます」と述べ、功績をたたえました。



小丸源一さん

叙位・叙勲伝達式



叙位・叙勲伝達式は4月28日、市役所で行われ、瑞宝双光章の荣誉に輝いた小丸源一さんの妻の君子さんに福地裕之教育長から位記および勲記の教育長から位記および勲記の勲章が手渡されました。

小丸さんは、昭和39年に公立中学校教諭に採用され、平成16年に磯部小学校で定年退職するまで地域教育の発展に尽力しました。

伝達を受けて君子さんは「このような章をいただけるなんて、予想もしていませんでした。ありがとうございます」と謝辞を述べました。

資源循環型社会を目指すサーキュラーエコノミーパートナーシップ締結式

サーキュラーエコノミーパートナーシップ締結式は4月28日、Nリゾート福島で開催され、阿部市長およびパートナー団体の代表者らが出席しました。

同締結式は、新たに4団体がパートナーとして参加することに伴い、改めて市や各団体とで締結を行うもの。

阿部市長は、「ここから新しいサーキュラーエコノミーを全国に広げていくことを期



待します」と述べました。

市民と市をつなぐ 新任区長委嘱状交付

新任区長委嘱状交付式は4月30日、市役所で行われ、区

長ら65人が出席しました。式で、阿部市長は新任区長代表の久保木繁磯部第一行政区区長に委嘱状を手渡し、あいさつしました。

区長の任期は2年間で、新たに区長に委嘱された26人を含む区長の皆さんは、広報紙の配布など、市民と市をつなぐ役として市政運営に協力いただきます。

また、同日、退任した区長に感謝状が贈呈され、阿部市長はこれまでの尽力に対し、感謝のこぼを述べました。

